

平成23年度教員免許状更新講習
国立赤城青少年交流の家

目指す児童・生徒像 仲間と協力しながら、創意工夫して活動する児童 自然のすばらしさを感じることができる児童

	起床後	朝食	午前の活動	昼食	午後の活動	夕食	夜間の活動	その他
1 日 目	集 合 8:00 学校出発 8:15		入所式 9:00 荷物の整理・登山準備 9:30 赤城登山(地藏岳) 10:15～	お弁当	【図画工作】 14:00～16:30 ○しおりの表紙をつくろう		タベの集い 17:00～17::30 【学級活動】 室内レクリエーション 19:00～19:45 一日の反省	
	○健康観察と人数の確認を行う。 ○学年で、めあて(仲間と協力し、創意工夫して活動する・自然のすばらしさを感じてくる)、注意事項などを確認して出発する。		<ねらい>赤城山の自然に親しみ、心身の鍛錬や健康の増進を図り、物事に粘り強く立ち向かう気力や体力を育てる。 ○ 歩き方、水分の取り方、草花をむやみに採らないなどの注意をする。 ○ クラス毎に歩いていく。先頭は、担任が行う。 ○ 山頂でクラス写真を撮る。		<ねらい>地藏岳登山での感動を、しおりの表紙に描かせ、自然の様子を振り返らせる。 ○ 登山の写真をプリントアウトし、児童に配る。		<ねらい>日頃から行っているクラス遊びを発展させ、広い場所や大人数でできる遊びを考え、準備し、実際に行わせることで、仲間との協力や創意工夫する力を育てる。 ○ クラス遊びを発展させた形で、遊びを考えさせる。できるだけ、赤城山に関連させた遊びを考えさせる。 ○ 事前にクラス毎に内容を考えて準備させ、スムーズに行えるようにする。 ○司会・進行も児童が行えるように、指導しておく。 ○一日の反省は、よかったこと・課題などを個人で考えさせた後に、グループで話し合わせる。	
2 日 目	朝の集い 7:10～ 清掃		① AAP(あかぎアドベンチャープログラム) 9:00～ ② オリエンテーリング 9:00～		① オリエンテーリング 13:00～ ② AAP(あかぎアドベンチャープログラム) 13:00～		タベの集い 17:00～17:30 キャンプファイアー (営火場) 19:00～ ・クラスの出し物 一日の反省	
	○ 活動時間に合うように、5分前行動させる。		<ねらい> ① AAP 活動を通して、仲間とのコミュニケーション力を高め、協調性を学ばせ、自己存在感を味わわせる。 ② オリエンテーション グループで役割分担して協力しながら、専用地図とコンパスを使って設定時間内にポストを探し出し、ポスト記号を記入することにより、協調性や課題解決力を育てる。 ○グループは、児童の人間関係を配慮して考える。		○ グループ15人ずつ ○ 人数が多いため午前と午後に分けて、活動を交替する形で行う。(1・2組と3・4組で行う) ○ AAP講師にお願いする。 ○ AAP講師指導8000円 オリエンテーリングマップ105円		<ねらい>普段目にすることのない赤々と燃える営火を囲みながら、学年でゲームやダンスを行い、仲間と交流し、楽しいひと時を過ごさせる。 ○ 火を扱うので、教師の役割分担をしっかりと行う。 ○ 避難経路を確認し、確保しておく。 ○ 児童に注意事項を徹底させる。 ○ クラス毎に楽しい出し物を考えさせる。	
3 日 目	朝の集い 7:10～ 清掃・荷物整理		【家庭】 野外炊飯 9:00～ ・ご飯とカレー作り	野 外 炊 飯	出発準備 退所式 13:00 赤城青少年交流の家発 13:40 学校着 14:10 解 散 14:30			
	○ 活動時間に合うように、5分前行動させる。 ○ 布団のたたみ方をチェックする。		<めあて>既習の家庭科の学習を生かしながら、自然の中で食物を煮炊きする共同体験を通し、自分の食生活を振り返るとともに、互いに協力し合う力を育てる。 ○ 安全(けが・やけど)や衛生面に注意させる。 ○ 1グループ5人ずつの6班編成(1クラス)で行う。		○ 「きた時よりも美しく」を心がけて、片づけ・退所準備をする。 ○ お世話になった方々、施設に感謝の気持ちをもって、退所できるようにする。			

下段には、めあてや指導者、班分け、費用、準備、事前・事後指導、留意点などを記入。